

CSクリーン 使用説明書

CSクリーンは、光学素子硝材の成膜前・後に使用される洗浄剤です。

特徴

- ・CSクリーンは、光学素子硝材に付着した軽度な芯取り油や保護油、指紋の除去に大変有効です。
- ・濃度を調整することにより、各種硝材にほとんど影響を与えません。
- ・弊社洗浄剤ケミゾール2315Hで前洗浄することで、強固なヤケや汚れの洗浄が可能です。

組成及び性状

CSクリーンは、界面活性剤、有機溶剤等含有の水系洗浄剤です。

比重：1.03 (at 25°C)

外観：黄色～褐色透明液体

pH：10.0～11.5 (at25°C)

使用方法

【光学素子の洗浄】

CSクリーンは下記の工程で、推奨濃度：5～50g/Lにて超音波浸漬洗浄します。

<標準工程>

ケミゾール2315H 20～40°C US	市水×2 US	CSクリーン 20～30°C US	市水 室温 US	純水 室温 US	純水 室温 US	水切り	乾燥
-----------------------------	------------	-------------------------	----------------	----------------	----------------	-----	----

| ———▶ 一般硝材の汚れの多い硝材

| ———▶ FK、SK等のキズの入りやすい硝材や成膜品、接合硝材等

<共通>

処理液濃度、温度、時間は被処理品に付着している汚れの種類や量によって調節して下さい。

タンク材質は、ステンレス製(SUS304、又は316)などを使用して下さい。

<注意>

水洗・超音波で傷の入りやすい軟硝材は、条件選定が必要です。事前確認した上でご使用ください。

前薬剤の持ち込み等でCSクリーンのpHが高く(pH10以上)ならないように管理してください。

処理液が混入汚れにより乳化して、更に処理材にシミ等が見られた場合や高pH(pH10以上)の場合更新して下さい。

適用を受ける主な法規制（詳細 SDS 参照）

毒物及び劇物取締法

医薬用外劇物：1-アミノプロパン-2-オール 20.5%含有
水質汚濁防止法(排水となった場合)

pH、BOD、COD、n-ヘキサン抽出物質、浮遊物質(SS)

尚、処理液の廃棄処置については廃棄物専門業者にご相談ください。

注意事項

CSクリーンは、工業薬品です。

使用前に安全データシート(SDS)を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

荷姿

18kg 入り ハイクオリティー缶(UNポリ缶)

以上